



平成 20 年 1 月 22 日 (火)

世田谷区立二子玉川小学校 4 年生 (3 クラス)

(財) 国際青少年育成振興財団
大串 充

タイムテーブル

- 9 : 40 渋谷駅 ハチ公前に集合 (留学生 3 名と袖山さん)
- 10 : 30 二子玉川小学校到着、待機
- 10 : 50~ 全体会。4 年生 3 クラスに対して、(学校開放日で保護者も参観)
留学生の紹介と歓迎の言葉。
- 11 : 00~ 各組に、留学生 3 人が別れ、シンガポールのゴミ・水についての話をする。
- ・シンガポールにはゴミ箱がそこら中にあり、皆がそこにゴミ箱を捨てるので街はきれいである。
 - ・シンガポールのゴミの問題は非常に深刻で、約半分はリサイクルされている。
 - ・ニューウォーターという水 (下水処理場で通常の処理が終了した水に、更に 3 段階の浄化処理を施し、飲用可能な水準まで高度処理した再利用水) がある。

1 組 トー ウェイ ヘン君

プロジェクターを使い、シンガポールのゴミや、水の話の他に、食べ物についての話や質問コーナーを設け、小学生の色々な質問に答えていた。



2 組 ユエ センさん

彼女もプロジェクターを使い、シンガポールの兵役の話を、軍隊のビデオを交えながら話していた。

3 組 ケルビン リー君

黒板を使って熱心にシンガポールのゴミの話をしていました。



12 : 00～ 全体会。小学生から留学生への御礼の言葉とプレゼントの贈呈。
プレゼントの中身は小学生たちのクラブ活動の内容を絵や文章で書き、
綴ったものだった。

担当者所感

(財) 国際青少年育成振興財団
事務局 大串

前回は行って頂いた関町小学校の1年生とは違い、今回は4年生だったので、児童達は留学生の話に対して関心を持って聞いていました。また、二子玉川小学校の近くにアメリカンスクールがあるので、外国人やハーフの小学生が多く、歓迎の言葉でも非常に流暢な英語を使っていました。また、児童達は普段から外国人が身近にいるためか、外国の文化に関する予備知識も豊富なようで、留学生の話を理解するのが早かったように感じました。予備知識があれば、何をする場合でも、理解するまでの時間は早くなり、理解するまでの時間が早ければ、その分、行動が早くなると思います。

普段できない体験をさせて頂いているので、このように思ったこと、考えたことを仕事や私生活に活かしたいです。